

直木賞作家

朝井 まかてさん講演会

『民藝にみる、日本人の手仕事と心』



100年前、柳宗悦・河井寛次郎・濱田庄司たちが始めた「民藝運動」。

彼らは既成の美術ではなく、名もなき職人たちの手仕事に真実の美を見出そうとしました。

それは日本人が本来持っていた、ささやかで健康で、正直な心。いわば、無心の心です。

彼らの運動はやがて大きなうねりとなり、今でも若い人々に大変人気のある「民藝」というジャンルとなりました。

そんな三人の激動の人生をご紹介しますながら、小説を書くことの意味、読書の楽しみについてもお話します。

脱線の多い講演になるかと思いますが、それも含めてお楽しみくだされば幸いです。

(朝井まかて・談)

12月13日(土)午後1時30分～

大東市立総合文化センター(サーティホール)

1F 市民ギャラリー

大阪府大東市新町13-30

JR学研都市線「住道駅」徒歩7分

申込先着100名

※当日書籍購入の方は

サイン会にご参加いただけます

【申込】大東市立図書館3館すべてで受付

11月8日(土) 午前9時から電話 午前9時30分からカウンター

【問合せ】

中央図書館 072-873-3523

西部図書館 072-873-1451

東部図書館 072-812-6768

主催：大東市立図書館

参加
無料